

第57期決算公告

2022年5月31日

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

渡辺繊維工業株式会社

代表取締役社長 藤井 幸雄

貸借対照表

(2022年2月28日 現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	51,999	流動負債	6,593
現金及び預金	25,260	前受金	277
仕掛販売用不動産	25,407	預り金	27
未収入金	57	未払消費税等	315
未収法人税等	1,247	未払法人税等	29
固定資産	15,675	預り保証金	5,945
無形固定資産	41	固定負債	108,000
電話加入権	41	関係会社借入金	108,000
投資その他の資産	15,634	負債合計	114,593
投資有価証券	550	純資産の部	
出資金	20	株主資本	△46,918
繰延税金資産	15,064	資本金	10,000
		利益剰余金	△56,918
		利益準備金	350
		別途積立金	6,100
		繰越利益剰余金	△63,368
		純資産合計	△46,918
資産合計	67,675	負債・純資産合計	67,675

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等 移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物（建物附属設備含む）・・・定額法

構築物・・・定率法

車両運搬具・・・定率法

工具、器具及び備品・・・定率法

（2001年6月30日までに取得した建物については、定率法によっております。）

なお、主な耐用年数は、建物3～34年、構築物7～10年、車両運搬具3年、工具、器具及び備品8年であります。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号2021年3月26日）を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用として処理しております。

(当期純損益金額)

△38,640千円